

(様式1)

1 自己評価及び外部評価結果

作成日 令和4年5月20日

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	3470203492		
法人名	アイエルエス株式		
事業所名	グループホーム太陽		
所在地	広島市佐伯区利松3丁目25-42 (電話) 082-929-5533		
自己評価作成日	令和4年3月25日	評価結果市町受理日	

※ 事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	<a href="https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/34/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=3470203492-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search">https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/34/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&amp;JigyosyoCd=3470203492-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search</a>
-------------	---

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	一般社団法人広島県シルバーサービス振興会
所在地	広島市南区皆実町一丁目6-29
訪問調査日	令和4年5月11日

【事業所が特に力を入れている点、アピールしたい点（事業所記入）】

いつまでも元気で長生きをして頂く事を基本に、個別ケアを中心に残存機能を維持しながら自分らしく生活出来る様に支援をしていきます。体調管理をしっかり行い、少しの異変でも気づく様に心掛けていきます。医療連携を密にとり、ご本人様、ご家族様に安心して頂ける様、心掛けています。入院しても帰って来れる、居場所作りが出来る様に工夫しています。施設で看取りが出来る様にしています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点（評価機関記入）】

最近の特徴的な取り組みとして第一に「理念の共有と実践」に深化が見られる。毎日の申し送り等でケアを検証し気づきを共有すると共に各職員に「生活のパートナー」として担当利用者に対する目標の立案・見直し・レポート提出をさせ全職員で共有する中で理念の周知に努めている。第二に「かかりつけ医の受診支援」「本人と共に過ごし支えあう関係」に深化が見られる。事業所は内科・歯科・皮膚科・精神科の定期的な訪問診療、訪問看護、鍼灸・マッサージ師による訪問リハビリと連携する中で介護業務を主とする看護職員や喀痰吸引等研修を受けた介護職員も配置し適切な医療支援をしている。足の弱い利用者でもトイレで出来るだけ手すり支持で立ってもらったり、重度化しても自分でスプーンを口に持っていけるよう利用者の状態像に合わせた生活ケアと共に移乗し易い機能的な車いす・入浴ターンテーブル等、自立支援に資する福祉用具も導入している。

自己評価	外部評価	項目( A )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践  地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践に近づけている。	「終の棲家として安心して暮らしている様ご利用者の尊厳を大切に生活のパートナーとして支えていきます」との理念を基本に朝の申し送り等基本を忘れない様に支援させて頂きま	数年前に全職員の協議で改定した理念を実践上の立ち返るべき原点として意識すべく、毎日の申し送り等でケアを検証する中で気づきを共有している。又、各職員に「生活のパートナー」として担当利用者に対する目標の立案・見直しをさせ全職員で共有する中で理念の周知に努めている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい  利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している。	町内会には入っていますが、コロナの関係で他との交流はない状態です。	まん延防止等重点措置は解除されたが近隣散歩や買い物以外の地域交流は自粛中である。町内会に加入し、民生委員を介して地域情報の提供も受けている。コロナ前は隣接障がい者事業所への訪問や地域ボランティアを受け入れる相互交流や地域の保育園児と世代間交流もあった。	
3		○事業所の力を活かした地域貢献  事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている。	以前は地域包括の方やボランティアの方とお話しさせて頂いていましたが、コロナの関係で自粛させて頂いています。		
4	3	○運営推進会議を活かした取組み  運営推進会議では、利用者やサービスの実績、評価への取組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている。	開催は自粛中ですが、文章による報告をさせて頂いています。	最近の会議はコロナ禍のため書面による事前照会となり、参加予定の民生委員・地域包括支援センターに情報共有のため医療対策・面会状況等の現状報告書を郵送している。運営に関する助言として消毒方法についての提案例があった。利用者近況便りを介し家族の要望等は把握している。	
5	4	○市町との連携  市町担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実績やケアサービスの取組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取組んでいる。	福祉の関係の方とは、常に連携をとらせて頂いています。	地域包括支援センターとは運営推進会議の事前照会で情報を共有し、市町担当者とは日頃から相談や報告、行政主催の研修会へのオンライン参加等で協力関係の構築に努めている。生活保護に関しても生活課職員の定期的な訪問もある。又、コロナ禍前は百歳体操の会場協力もしていた。	

自己評価	外部評価	項目( A )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
6	5	<b>○身体拘束をしないケアの実践</b> 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。	身体拘束のマニュアルを作成し、研修等で弊害を把握出来る様に話しあっています。日中の施錠は行いません。	研修会等を通して職員は「拘束をしない」必要性を認識し具体的なケアの中で実践を重ねている。定期的に適正化委員会で事例を検証し、管理者も職員の意識が定着してきたことを認識している。又、夜間赤外線離床センサー等を設置する時もある。	
7		<b>○虐待の防止の徹底</b> 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている。	虐待防止のマニュアルを作成し、研修で学んだ事をスタッフに伝えていきます。本を購入し、スタッフに読んで貰ったり、虐待防止に努めています。	/	/
8		<b>○権利擁護に関する制度の理解と活用</b> 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。	成年後見制度を利用しておられる方が、4人と「かけはし」をご利用の方が1人おられます。	/	/
9		<b>○契約に関する説明と納得</b> 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。	契約の際は十分に時間を取り、不安や疑問が残らない様に説明させて頂いています。納得がいった上で契約させて頂いています。	/	/
10	6	<b>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</b> 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。	ご利用者様には、苦情申し立ての出来る窓口を設置し、申し立てによって利用者に不利益な扱いを行わない事を説明しています。	利用者の意見は日々の会話や書面を通して、又、家族とは面会・電話連絡・意見箱等を介して把握し、それを職員は申し送り等で共有して対応に努めている。なお家族には毎月写真付きの近況便りを送付し、要望等も確認している。	

自己評価	外部評価	項目( A )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
11	7	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。	個別面談で要望・意見を聞いて本社に伝える様にしています。	毎日の申し送り、適宜の職員会議、随時又は年1回の個別面談等で管理者は職員の意見を聞く機会を設け、介護方法・業務上の提案に対する支援体制を採っている。職員提案により移乗し易い機能的な車いす・入浴ターンテーブル等、自立支援に資する福祉用具やケア方法を導入している。	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。	代表者は勤務表等により、勤務状況を把握し、管理者の報告により職場の人間関係や、やりがい等を理解している。又マッサージチェアを置いたり、職場環境を整備しています。		
13		○職員を育てる取組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている。	社外・社内研修を実施しながら、日々のトレーニングを実施する様努めています。		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている。	同業者のネットワークに参加しているが、コロナの影響で自粛しています。		
<b>II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている。	担当のケアマネ、家族と十分に情報交換し、周囲の環境を十分検討し、傾聴の機会を設け、信頼関係の構築に努めています。		

自己評価	外部評価	項目( A )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
16		○初期に築く家族等との信頼関係  サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている。	事前に家族様と十分にお話しさせて頂いて報告を密にさせて頂き、傾聴する機会を設け、信頼関係構築に努力しています。		
17		○初期対応の見極めと支援  サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている。	家族・本人様と十分に情報交換し、周囲の環境をよく検討し、見極める事が出来る様に努めています。		
18		○本人と共に過ごし支えあう関係  職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている。	家事等、日常生活上の作業を通じ、喜怒哀楽を共にし、本人様から学んだり、支え合う関係を築く様努力しています。		
19		○本人を共に支えあう家族との関係  職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている。	面会時間を設けず来たい時に気楽に来所して頂き、行事等にも参加して頂ける関係を築く様に努力しています。 (コロナの影響で自粛中) 毎月お手紙を出させて頂いています。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援  本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている。	希望に沿って電話、お手紙等出せる様に支援しています。お部屋にも泊まれる様に支援しています。	まん延防止等重点措置が解除され、面会制限も全面解除となっている。気軽に訪問できる事業所作りを大事にし、家族の協力を得て法事・外食等、馴染みの場所で何気ない日常を楽しめる様に支援している。年賀状・携帯電話を介した会話等、馴染みの関係継続にも努めている。	

自己評価	外部評価	項目( A )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
21		○利用者同士の関係の支援  利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている。	利用者様同士の関係を把握し、共同の作業を通じ支え合う様に支援していきます。席替えなど工夫しています。		
22		○関係を断ち切らない取組み  サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている。	イベントのお便りのお誘いのお手紙を出したり、希望により、相談等出来る様に努めています。		

### Ⅲ その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

23	9	○思いや意向の把握  一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	日々のコミュニケーションを通じてしっかりと、傾聴し、ご本人様の意向を把握出来る様に務めています。	職員は利用者とは必ず話すように意識付けられており、その思いを汲み取って生活記録表の「会話・気づき」欄に記載して思いの共有に努めている。又、1日を通じてやっと「お腹が減った」の単語が出るような表出困難な方にも職員は共に思いを探り尊厳に向けた支援に努めている。	
24		○これまでの暮らしの把握  一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている。	関係者から可能な限り情報を伺っています。又ご本人様からも引き出せる様努めています。		
25		○暮らしの現状の把握  一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている。	日々の記録の中に記載し、スタッフ間の申し送りで現状の様子を把握しています。個々しっかりと観察する様に努めています。		

自己評価	外部評価	項目( A )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
26	10	<p>○チームでつくる介護計画とモニタリング</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している。</p>	<p>本人・家族様の意見を尊重し、主治医・看護師・スタッフの意見を取り入れて計画を作成しています。</p>	<p>関係職種の意見も反映した計画原案を担当者会議で検討し、家族の同意を得て本案としている。計画作成担当者が3ヶ月を基本にモニタリング・計画を見直している。利用者が重度化しても自分でスプーンを口に持っている様な自立支援や主体的な役割作りに繋がる立案に努めている。</p>	
27		<p>○個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている。</p>	<p>記録を工夫し、情報を共有し、その都度計画を見直しています。</p>		
28		<p>○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる。</p>	<p>一人の方が長く居られる様に状態が変わっていても、対応出来る様に医療と連携して行っています。(胃瘻・C Vポート) など行える様にしました。</p>		
29		<p>○地域資源との協働</p> <p>一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している。</p>	<p>警察・消防・役所との協力はできていますが、コロナの影響もあり、ボランティアの方の訪問を自粛しています。</p>		
30	11	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している。</p>	<p>訪問医療の先生を主治医とし、訪問看護等連携をとり、検査が必要な時は受診しています。</p>	<p>殆どの利用者は協力医を主治医としている。事業所は出来るだけ所内で医療支援が行える様、多科に亘る定期的な訪問診療や訪問看護・リハビリと連携している。又、介護業務を主とする看護職員や喀痰吸引等研修を受けた介護職員の配置もあり、適切な医療を受けられる体制を築いている。</p>	

自己評価	外部評価	項目( A )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<b>○看護職員との協働</b> 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している。	24時間対応の訪問看護と連携をしています。週1回の定期訪問をして頂き、異常があれば、すぐに訪問して頂ける様になっています。		
32		<b>○入退院時の医療機関との協働</b> 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	主治医の仲介で入院先が決まり、その後は病院相談員さんとの連携、相談をしっかりとっています。		
33	12	<b>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</b> 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる。	家族様としっかり話し合い、終末期の時の方向性を決め、医療と連携をとり、柔軟に対応させて頂いています。	要望があれば看取りを行う方針である。契約時に「重度化した場合の指針」「医療連携体制同意書」で了解を得ている。重度化した際には家族・医師等で話し合いを行い、指針に基づき適切な支援を行う方針である。過去の看取り例や職員の経験もあり、家族の宿泊も可能である。	
34		<b>○急変や事故発生時の備え</b> 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている。	急変や事故発生時のマニュアルを作成し、看護師さんの指導を受けたりしながら、実践力を身につけています。		
35	13	<b>○災害対策</b> 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている。	防火管理者を配置し、年2回の消防訓練を実施しています。民生委員の方にも緊急時は連絡させて頂く事をお願いしています。	消防署の指導の下、年2回の避難訓練を夜間想定、利用者も参加し実施している。ハザードマップでは非該当地域だが火災時はベランダ、災害時は2階への垂直避難をする手順であり、民生委員に協力要請も行っている。減災対策として非常食・飲料水7日分等、備蓄整備もなされている。	



自己評価	外部評価	項目( A )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保  一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている。	管理者が全職員の接遇を観察し、適時注意を行っています。スタッフ同士でも注意しあっています。	研修で職員の幅広い知識の習得と資質向上を図る体制もある。尊厳に配慮してケアに関わり、利用者への言葉かけも不適切な対応にはその場と翌朝の申し送りや指導や気づきを促すが、職員間で話しやすい雰囲気もある。又、業務を離れても個人情報に関わる内容は周囲に配慮している。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援  日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている。	個人個人をしっかり、見ていける様留意しています。個々に希望を聞いたり、引き出せる様コミュニケーションを図っています。		
38		○日々のその人らしい暮らし  職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している。	食事や昼寝の時間等、希望や日々の体調に応じて、対応できる様に務めています。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援  その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している。	衣類等、ご本人様と一緒に買い物に行ったり、その日に何を着られるかをご本人様確認をさせて頂いています。理美容もご本人様が自由に選んで頂いています。		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援  食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている。	食レクを定期的に行っています。ご利用者様と一緒に食材を切ったり、片付けをしたりと協力して頂いています。週1回パンの訪問販売に来て頂いています。ご本人様に直接選んで頂いています。	外部業者から届いた調理済みの食事を提供する他、昼食の週二日は利用者・職員で調理している。週1回はどら焼き等のおやつ作りをしたり、パンの訪問販売もある。好みを聞いて魚を煮付けにしたり、寿司の出前を取る事もある。利用者は後片付け等を一緒に行っている。	

自己評価	外部評価	項目( A )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		<p>○栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている。</p>	<p>食事量や水分摂取の量を記録し、毎月の体重測定をし、健康管理に注意を行っています。栄養士さんの訪問で、相談・管理をして頂いています。</p>		
42		<p>○口腔内の清潔保持</p> <p>口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている。</p>	<p>毎食後の口腔ケアを本人様と一緒に週1回の訪問歯科の口腔ケアも受けて頂いています。</p>		
43	16	<p>○排泄の自立支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている。</p>	<p>排泄の時間を記録し、パターンや習慣を把握し、誘導、声掛けに努めています。</p>	<p>排泄記録表で排泄パターンを把握し、トイレ誘導を基本としている。夜間は紙おむつでも昼間は紙パンツで過ごし、出来るだけ手すり支持で立ってもらえ等、利用者の状態像に合わせた排泄の自立支援を行っている。夜間排泄時の転倒防止の為、赤外線離床センサーを設置する場合もある。</p>	
44		<p>○便秘の予防と対応</p> <p>便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる。</p>	<p>定期的な水分摂取と身体を動かして頂く事の声掛けを行い、便秘薬の調整で管理させて頂いています。</p>		
45	17	<p>○入浴を楽しむことができる支援</p> <p>一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々に応じた入浴の支援をしている。</p>	<p>入浴の曜日や時間は決まっていますが、個々の体調や希望に応じて柔軟に対応させて頂いています。</p>	<p>週2回の午前浴が基本だが、利用者の体調や入浴習慣に合わせて好みの湯温や時間等、柔軟に対応している。入浴日以外の利用者に週2回足浴を行い、利用者の状態により半埋め込み式浴槽に複数介助で対応することもある。差し入れの柚子で冬至に柚子湯を提供することもある。</p>	

自己評価	外部評価	項目( A )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
46		<b>○安眠や休息の支援</b> 一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している。	睡眠の状況を記録し必要に応じて主治医に相談し、よく眠れる様に支援しています。日中しっかりと、動いて頂いて昼夜逆転しない様に留意しています。		
47		<b>○服薬支援</b> 一人ひとりを使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている。	薬情を保管し、変更があれば、申し送り等で情報を共有しています。		
48		<b>○役割、楽しみごとの支援</b> 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている。	個々にあった役割や楽しみがあり、継続できる様に支援しています。		
49	18	<b>○日常的な外出支援</b> 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。	買い物と一緒にでたり、散歩に行ったりしています。外食もしていましたが、今は自粛しています。	まん延防止等重点措置は解除されたが近隣散歩や買い物以外の地域交流は自粛中である。時に事業所前で外気浴とおやつを楽しむこともある。なおコロナ前は神社で初詣、花見、公園で弁当等、季節の外出行事や外食で「非日常」を楽しむこともあった。	
50		<b>○お金の所持や使うことの支援</b> 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している。	金銭管理が可能な方はご自分で管理して頂いています。難しい方は、家族様だったり、後見人の方が管理されています。		

自己評価	外部評価	項目( A )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている。</p>	<p>希望があれば、電話、手紙のやり取りが出来る様に支援しています。</p>		
52	19	<p>○居心地の良い共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>	<p>落ち着いた雰囲気やだせる様に光の調整をしたり、音楽を流したりしています。壁には季節ごとにご利用者様と一緒に作成した切りえ、塗絵等を提示しています。</p>	<p>プランター花壇から摘んだ花や正月・七夕等、行事の飾り付けや利用者とする壁掛け作品で季節の移ろいが感じられるよう取り組んでいる。朝食・夕食の匂い等で居心地の良い生活空間としている。夕方には照明を落として1日のリズムを作り、ビデオでは時代劇等を流している。</p>	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている。</p>	<p>ダイニングテーブルとは別にソファを用意しています。個々にお好きな所で過ごして頂ける様にしています。</p>		
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>	<p>馴染みの家具、衣類等ご本人様が落ち着いて過ごせる様自由に持って来て頂いています。</p>	<p>居室にはベッド・タンス等が備え付けられテレビ等、使い慣れた物や座いす等、好みの物を持ち込み居心地よく過ごせる様にしている。タンスの中に仕切りを設け取り出し易くする工夫もある。</p>	
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。</p>	<p>お部屋に名前の提示をしています。ご自分のお部屋が分かる様にドアに目印をつけたり、トイレがわかる様にしたりと工夫しています。</p>		

V アウトカム項目( A ) ← 左記( )内へユニット名を記入願います			
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。	○	①ほぼ全ての利用者の ②利用者の3分の2くらいの ③利用者の3分の1くらいの ④ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	○	①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
60	利用者は、戸外への行きたいところへ出かけている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	○	①ほぼ全ての家族と ②家族の3分の2くらいと ③家族の3分の1くらいと ④ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	○	<input type="radio"/> ①ほぼ毎日のように <input type="radio"/> ②数日に1回程度 <input type="radio"/> ③たまに <input type="radio"/> ④ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている	○	<input type="radio"/> ①大いに増えている <input type="radio"/> ②少しずつ増えている <input type="radio"/> ③あまり増えていない <input type="radio"/> ④全くいない
66	職員は、生き活きと働けている	○	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての職員が <input type="radio"/> ②職員の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③職員の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> ②利用者の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③利用者の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての家族等が <input type="radio"/> ②家族等の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③家族等の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどできていない

自己評価	外部評価	項目( B )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践に近づけている。	「終の棲家として安心して暮らしていただける様ご利用者の尊厳を大切に生活のパートナーとして支えていきます」との理念を基本に朝の申し送り等基本を忘れない様に支援させていただきます。		
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している。	町内会には入っていますが、コロナの関係で他との交流はない状態です。		
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている。	以前は地域包括の方やボランティアの方とお話しさせて頂いていましたが、コロナの関係で自粛させて頂いています。		
4	3	○運営推進会議を活かした取組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている。	開催は自粛中ですが、文章による報告をさせて頂いています。		
5	4	○市町との連携 市町担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実績やケアサービスの取組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取組んでいる。	福祉の関係の方とは、常に連携をとらせて頂いています。		

自己評価	外部評価	項目( B )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
6	5	<b>○身体拘束をしないケアの実践</b> 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。	身体拘束のマニュアルを作成し、研修等で弊害を把握出来る様に話しあっています。日中の施錠は行いません。		
7		<b>○虐待の防止の徹底</b> 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている。	虐待防止のマニュアルを作成し、研修で学んだ事をスタッフに伝えていきます。本を購入し、スタッフに読んで貰ったり、虐待防止に努めています。		
8		<b>○権利擁護に関する制度の理解と活用</b> 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。	成年後見制度を利用しておられる方が、4人と「かけはし」をご利用の方が1人おられます。		
9		<b>○契約に関する説明と納得</b> 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。	契約の際は十分に時間を取り、不安や疑問が残らない様に説明させて頂いています。納得がいった上で契約させて頂いています。		
10	6	<b>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</b> 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。	ご利用者様には、苦情申し立ての出来る窓口を設置し、申し立てによって利用者にも不利益な扱いを行わない事を説明しています。		



自己評価	外部評価	項目( B )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
11	7	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。	個別面談で要望・意見を聞いて本社に伝える様にしています。		
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。	代表者は勤務表等により、勤務状況を把握し、管理者の報告により職場の人間関係や、やりがい等を理解している。又マッサージチェアを置いたり、職場環境を整備しています。		
13		○職員を育てる取組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている。	社外・社内研修を実施しながら、日々のトレーニングを実施する様努めています。		
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている。	同業者のネットワークに参加しているが、コロナの影響で自粛しています。		
<b>II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている。	担当のケアマネ、家族と十分に情報交換し、周囲の環境を十分検討し、傾聴の機会を設け、信頼関係の構築に努めています。		

自己評価	外部評価	項目( B )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
16		○初期に築く家族等との信頼関係  サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている。	事前に家族様と十分にお話しさせて頂いて報告を密にさせて頂き、傾聴する機械を設け、信頼関係構築に努力しています。		
17		○初期対応の見極めと支援  サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている。	家族・本人様と十分に情報交換し、周囲の環境をよく検討し、見極める事が出来る様に努めています。		
18		○本人と共に過ごし支えあう関係  職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている。	家事等、日常生活上の作業を通じ、喜怒哀楽を共にし、本人様から学んだり、支え合う関係を築く様努力しています。		
19		○本人を共に支えあう家族との関係  職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている。	面会時間を設けず来たい時に気楽に来所して頂き、行事等にも参加して頂ける関係を築く様に努力しています。 (コロナの影響で自粛中) 毎月お手紙を出させて頂いています。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援  本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている。	希望に沿って電話、お手紙等出せる様に支援しています。お部屋にも泊まれる様に支援しています。		

自己評価	外部評価	項目( B )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
21		<p>○利用者同士の関係の支援</p> <p>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている。</p>	<p>利用者様同士の関係を把握し、共同の作業を通じ支え合う様に支援していきます。席替えなど工夫しています。</p>		
22		<p>○関係を断ち切らない取組み</p> <p>サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている。</p>	<p>イベントのお便りのお誘いのお手紙を出したり、希望により、相談等出来る様に努めています。</p>		
<b>Ⅲ その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
23	9	<p>○思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。</p>	<p>日々のコミュニケーションを通じてしっかりと、傾聴し、ご本人様の意向を把握出来る様に努めています。</p>		
24		<p>○これまでの暮らしの把握</p> <p>一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている。</p>	<p>関係者から可能な限り情報を伺っています。又ご本人様からも引き出せる様努めています。</p>		
25		<p>○暮らしの現状の把握</p> <p>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている。</p>	<p>日々の記録の中に記載し、スタッフ間の申し送りで現状の様子を把握しています。個々しっかりと観察する様に努めています。</p>		

自己評価	外部評価	項目( B )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
26	10	<p>○チームでつくる介護計画とモニタリング</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している。</p>	<p>本人・家族様の意見を尊重し、主治医・看護師・スタッフの意見を取り入れて計画を作成しています。</p>		
27		<p>○個別の記録と実践への反映</p> <p>日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている。</p>	<p>記録を工夫し、情報を共有し、その都度計画を見直しています。</p>		
28		<p>○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化</p> <p>本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる。</p>	<p>一人の方が長く居られる様に状態が変わっていても、対応出来る様に医療と連携して行っています。(胃瘻・C Vポート) など行える様にしました。</p>		
29		<p>○地域資源との協働</p> <p>一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している。</p>	<p>警察・消防・役所との協力はできていますが、コロナの影響もあり、ボランティアの方の訪問を自粛しています。</p>		
30	11	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している。</p>	<p>訪問医療の先生を主治医とし、訪問看護等連携をとり、検査が必要な時は受診しています。</p>		

自己評価	外部評価	項目( B )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<b>○看護職員との協働</b> 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している。	24時間対応の訪問看護と連携をしています。週1回の定期訪問をして頂き、異常があれば、すぐに訪問して頂ける様になっています。		
32		<b>○入退院時の医療機関との協働</b> 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	主治医の仲介で入院先が決まり、その後は病院相談員さんとの連携、相談をしっかりとっています。		
33	12	<b>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</b> 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる。	家族様としっかり話し合い、終末期の時の方向性を決め、医療と連携をとり、柔軟に対応させて頂いています。		
34		<b>○急変や事故発生時の備え</b> 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている。	急変や事故発生時のマニュアルを作成し、看護師さんの指導を受けたりしながら、実践力を身につけています。		
35	13	<b>○災害対策</b> 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている。	防火管理者を配置し、年2回の消防訓練を実施しています。民生委員の方にも緊急時は連絡させて頂く事をお願いしています。		

自己評価	外部評価	項目( B )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保  一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている。	管理者が全職員の接遇を観察し、適時注意を行っています。スタッフ同士でも注意しあっています。		
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援  日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている。	個人個人をしっかり、見ていける様留意しています。個々に希望を聞いたり、引き出せる様コミュニケーションを図っています。		
38		○日々のその人らしい暮らし  職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している。	食事や昼寝の時間等、希望や日々の体調に応じて、対応できる様に務めています。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援  その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している。	衣類等、ご本人様と一緒に買い物に行ったり、その日に何を着られるかをご本人様確認をさせて頂いています。理美容もご本人様が自由に選んで頂いています。		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援  食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている。	食レクを定期的に行っています。ご利用者様と一緒に食材を切ったり、片付けをしたりと協力して頂いています。週1回パンの訪問販売に来て頂いています。ご本人様に直接選んで頂いています。		

自己評価	外部評価	項目( B )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		<p>○栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている。</p>	<p>食事量や水分摂取の量を記録し、毎月の体重測定をし、健康管理に注意を行っています。栄養士さんの訪問で、相談・管理をして頂いています。</p>		
42		<p>○口腔内の清潔保持</p> <p>口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている。</p>	<p>毎食後の口腔ケアを本人様と一緒にを行い週1回の訪問歯科の口腔ケアも受けて頂いています。</p>		
43	16	<p>○排泄の自立支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている。</p>	<p>排泄の時間を記録し、パターンや習慣を把握し、誘導、声掛けに努めています。</p>		
44		<p>○便秘の予防と対応</p> <p>便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる。</p>	<p>定期的な水分摂取と身体を動かして頂く事の声掛けを行い、便秘薬の調整で管理させて頂いています。</p>		
45	17	<p>○入浴を楽しむことができる支援</p> <p>一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々に応じた入浴の支援をしている。</p>	<p>入浴の曜日や時間は決まっていますが、個々の体調や希望に応じて柔軟に対応させて頂いています。</p>		

自己評価	外部評価	項目( B )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
46		<p>○安眠や休息の支援</p> <p>一人ひとりの生活習慣やその時々 の状況に応じて、休息したり、安 心して気持ちよく眠れるよう支 援している。</p>	睡眠の状況を記録し必要に応じ て主治医に相談し、よく眠れる 様に支援しています。日中しっか り、動いて頂いて昼夜逆転しな い様に留意しています。		
47		<p>○服薬支援</p> <p>一人ひとりを使用している薬の 目的や副作用、用法や用量につ いて理解しており、服薬の支援 と症状の変化の確認に努めてい る。</p>	薬情を保管し、変更があれば、 申し送り等で情報を共有してい ます。		
48		<p>○役割、楽しみごとの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過 ごせるように、一人ひとりの生 活歴や力を活かした役割、嗜好 品、楽しみごと、気分転換等の 支援をしている。</p>	個々にあった役割や楽しみが あり、継続できる様に支援して います。		
49	18	<p>○日常的な外出支援</p> <p>一人ひとりのその日の希望に そって、戸外に出かけられるよ う支援に努めている。また、普 段は行けないような場所でも、 本人の希望を把握し、家族や 地域の人々と協力しながら出 かけられるように支援してい る。</p>	買い物と一緒にでたり、散歩に 行ったりしています。外食もして いましたが、今は自粛していま す。		
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つこと の大切さを理解しており、一人 ひとりの希望や力に応じて、お 金を所持したり使えるように支 援している。</p>	金銭管理が可能な方はご自分 で管理して頂いています。難し い方は、家族様だったり、後見 人の方が管理されています。		



自己評価	外部評価	項目( B )	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の( )内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている。</p>	<p>希望があれば、電話、手紙のやり取りが出来る様に支援しています。</p>		
52	19	<p>○居心地の良い共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>	<p>落ち着いた雰囲気をだせる様に光の調整をしたり、音楽を流したりしています。壁には季節ごとにご利用様と一緒に作成した切りえ、塗絵等を提示しています。</p>		
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている。</p>	<p>ダイニングテーブルとは別にソファを用意しています。個々にお好きな所で過ごして頂ける様にしています。</p>		
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>	<p>馴染みの家具、衣類等ご本人様が落ち着いて過ごせる様自由に持ってきて頂いています。</p>		
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。</p>	<p>お部屋に名前の提示をしています。ご自分のお部屋が分かる様にドアに目印をつけたり、トイレがわかる様にしたりと工夫しています。</p>		

V アウトカム項目( B ) ← 左記( )内へユニット名を記入願います			
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。	○	①ほぼ全ての利用者の ②利用者の3分の2くらいの ③利用者の3分の1くらいの ④ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	○	①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
60	利用者は、戸外への行きたいところへ出かけている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	○	①ほぼ全ての家族と ②家族の3分の2くらいと ③家族の3分の1くらいと ④ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	○	<input type="radio"/> ①ほぼ毎日のように <input type="radio"/> ②数日に1回程度 <input type="radio"/> ③たまに <input type="radio"/> ④ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている	○	<input type="radio"/> ①大いに増えている <input type="radio"/> ②少しずつ増えている <input type="radio"/> ③あまり増えていない <input type="radio"/> ④全くいない
66	職員は、生き活きと働けている	○	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての職員が <input type="radio"/> ②職員の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③職員の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての利用者が <input type="radio"/> ②利用者の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③利用者の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	<input type="radio"/> ①ほぼ全ての家族等が <input type="radio"/> ②家族等の3分の2くらいが <input type="radio"/> ③家族等の3分の1くらいが <input type="radio"/> ④ほとんどできていない

(様式2)

2 目標達成計画

事業所名 グループホーム太陽

作成日 令和4年5月28日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	2	ご利用者様が地域とのつながりがあまり出来ません。	ボランティアの方との交流を図る。	コロナの影響もあるので、ボランティアの方の都合を聞きながら来所して頂ける様にしたいです。	1年
2	13	スタッフの育成に力を入れていきたいと思っています。	全スタッフのレベルアップと意識改革をしていきます。	研修を頻繁にし、話し合いの場を設けていきたいです。	1年
3					
4					
5					
6					
7					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。